

南区自治協議会提案事業

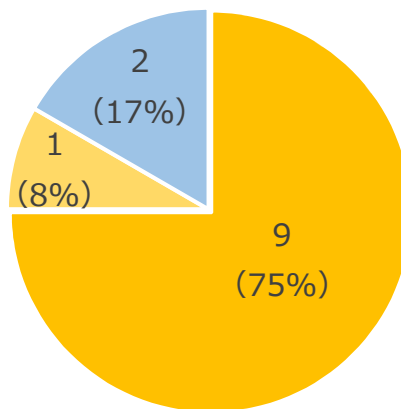
「南区まちづくり活動サポート事業」提案団体アンケート結果

12コミュニティ協議会及び過去に事業提案したことのある11団体、合わせて23団体を対象に、R6.10.28～R6.11.7までアンケートを実施し、16団体が回答。

○アンケートの項目・回答

Q2. これまでに事業提案した理由

- 1 自主財源の持ち出しが少ない
- 2 対象となる団体の範囲が広い
- 3 その他

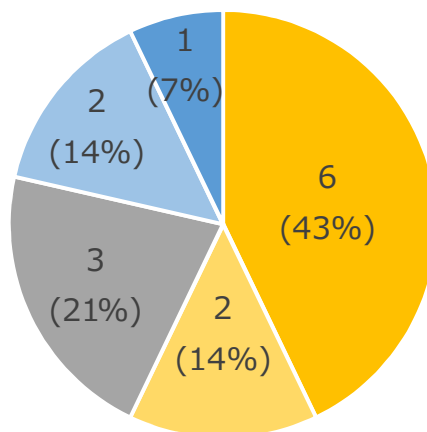


<3 その他>

- ・自己財源では実施できない講演会等事業を実施するにあたり、最も身近な南区に適切な補助事業があることから申し込んだもの。
- ・使途の幅が広い。地域活動で使いやすい。
- ・市の活動補助金より上限が多いのは魅力的である。より大きな企画を考えられる。また、年間を通しての事業にも適している。
- ・大通こども食堂もぐの開設が、南区からまちづくりに寄与する事業と認められることの意味も大きいと考えていた。

Q3. 令和6年度に事業提案しなかった理由

- 1 実施したい事業がなかった
- 2 人手不足等のため
- 3 必須事項が多い（説明会、プレゼン）
- 4 自主財源や他の補助金等を活用
- 5 まちサポの制度と合わない



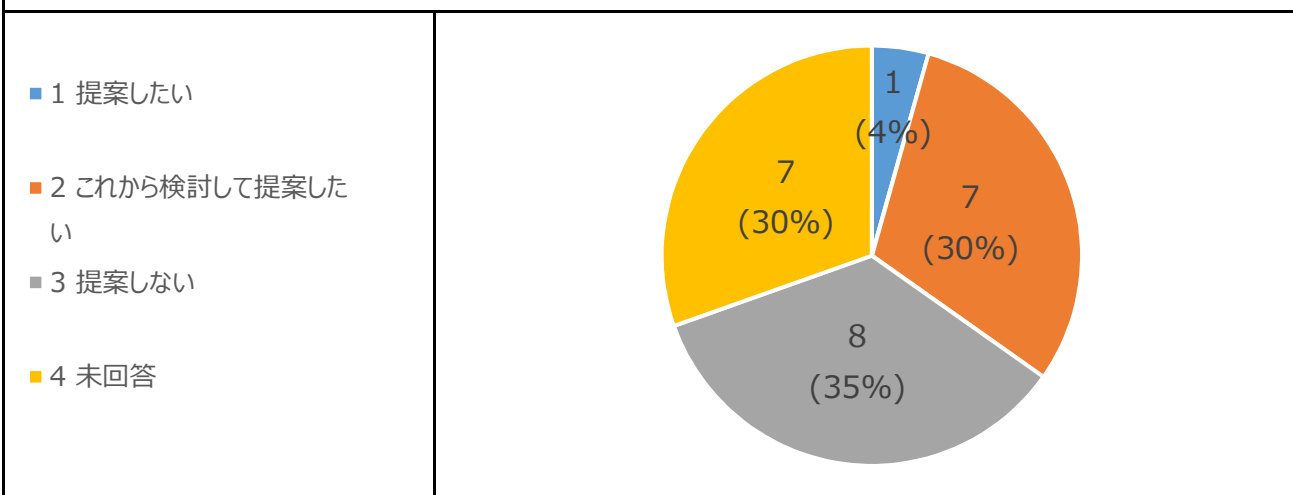
<4 自主財源を活用>

- ・サイン整備事業で整備を3年前に終えたサインが屋外広告物許可申請の更新が必要となり、その更新事業費とサインの修理、親切、まち歩きMAP印刷に約13万円を要したが、主は維持管理経費であることと、経費執行時期が合わず、自主財源で執行した。

<5 制度と合わない理由>

- ・南区まちづくり活動サポート事業をよく知りません。すみません。

Q4. 令和7年度年度提案したいか ※アンケート未提出団体含む全23団体



- <3 事業提案しない理由>
- ・ 現段階では実施したい事業がないため。
 - ・ この事業を理解していません。
 - ・ (事業提案)するかしないか、これから検討する。
 - ・ 現状で手一杯で、新たな事業を行う予定、余裕はない。
 - ・ 予定している事業がないため。
 - ・ 実施したい事業が今現在ないので。
 - ・ 現段階では当該事業にふさわしい提案事業の開催、実施を予定していない。
 - ・ 初年度は、開設に伴う備品の購入に多額の資金が必要であったが、現在は経常費用のみで他の助成金で賄えるため。

Q5. ご意見（満足度）・ご要望などご記入ください。

- ・ 翌年度の秋から冬に開催する新規事業の場合は、応募締め切りまでに事業内容や予算も把握するのが難しいため、申請しにくいと感じた。
- ・ 現在のコミ協の事務局体制では、プレゼンテーションなどの必須事項が多く事業提案は難しい。
- ・ 提案内容がマンネリ化してきており、新たな事業がなかなか思い浮かばず、同じ事業の継続も予算が半減されること等から、毎年の事業提案は難しいです。若い世代が楽しめる事業を検討しています。
- ・ 継続したい事業もあると思われるので、金額は少なくなるのは仕方ないとして継続できる補助金体制があるといいと考える。
- ・ 企業や市民団体などもっと多くの団体に活用してほしい。
- ・ 南区からの広報をもっと分かりやすくしてほしい。今回概算払いをしていただき大変助かりました。事業の幅が広がり、やりたいを実現できてよかったです。
- ・ まちづくり関連のボランティアグループとして活動している中で、ある程度の自主財源の確保ができ、その中で運用可能であることと、サポート事業の申請、発表、報告等に係る手間が結構負担なことから、事業提案を見送るケースがあった。
- ・ 地域で新たな事業を始めるときに、後押しをしてもらえる心強い制度だと思っています。

コミ協・・・12団体中10団体回答（83%）
 その他・・・11団体中6団体回答（55%）

※過去に提案した団体のうち、採択した団体、今も存在すると思われる団体（実行委員会など）へアンケートを依頼。提案者が同一人物の場合は、提案者へ送付。